



大学生が企画・運営するこども食堂 第 7・8 回 光華こども食堂 開催

京都光華女子大学/京都光華女子大学短期大学部（学長：高見 茂）では、校訓「真実心」のもと、すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、「人々の“健康”と“未来”を創造する大学」創りを進めています。その社会実装の取り組みとして、2月11日（水・祝）と2月23日（月・祝）に本学学生食堂において地域の子どもたちを対象とした「第7・8回 光華こども食堂」を開催します。

■地域交流の活性化、子どもの居場所づくりが目的

本学では地域交流の場、子どもの居場所づくりを目的とした光華こども食堂プロジェクトを 2023 年度に立ち上げ、過去 6 回、こども食堂を実施してまいりました。過去の実施回では、毎回満員となり、受付開始から数日で定員に達するなど、地域住民の方に広く認知され、大好評のイベントに成長しました。

“誰もがワクワクできる場所に”という思いのもと、学生や教職員が学年や学部を超えて、それぞれの専門性を活かしながら、多職種が連携する本学ならではのこども食堂を目指し、**各回のテーマや当日提供するメニューのレシピ、交流企画の内容、広報チラシ作成など、すべての企画・運営を学生が行っています。**

【光華リエゾンクラブ 光華こども食堂プロジェクト プロジェクトメンバー（1～4 年生）】

健康栄養学科 管理栄養士専攻 27 名／心理学科 1 名／看護学科 2 名／福祉リハビリテーション学科 社会福祉専攻 1 名／福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻 3 名／こども教育学科 3 名 計 37 名

■冬の寒い時期に、学生とともに心身を温める企画を実施

今回は、「光華ゆきんこ食堂～ぼかぼかパーティー～」をコンセプトに、心も身体もあたたまる食事の提供や、身体を動かしながら楽しめる交流企画を実施します。学生がこれまでの学びで身につけた知識を活かし、冬にぴったりの“ぼかぼか”する仕掛けを用意しています。また、夏に好評だった工作企画も継続して開催し、今回は「スノードーム作り」に挑戦します。学生と一緒に、親子で楽しめる時間をお届けします。

■社会共創パートナー・産学連携協定を締結する団体や企業との共創が実現

今回の「光華こども食堂」は、社会共創パートナーを結ぶ JA 京都中央と、産学連携協定を結ぶ日清シスコ株式会社のご協力のもと開催します。JA 京都中央からは出荷・販売されない規格外野菜をご提供いただき、フードロス削減につながる取り組みとして、また、日清シスコ株式会社からはシリアルを提供いただき、学生の実践的な学びの機会創出や健康的な食生活の推進につなげています。

本プロジェクトは、本学だけでなく、地域・企業と共創し、Well-Being な社会の創造に取り組んでいます。

..... 前回の様子
.....



■イベント詳細

【日程】2月11日（水・祝）／2月23日（月・祝）11：00～15：00

【場所】京都光華女子大学 瑞風館食堂（〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 38）

【対象】お子様（3 歳～小学校低学年）と保護者 ※各回定員 50 名

【メニュー】ゆきおろしあんかけつくね、ぼかぼか豆乳スープ、コーンごはん、お楽しみデザート

【企画】交流企画（新聞紙リレー、福笑い、宝探し）、スノードームづくり

【協力】JA 京都中央、日清シスコ株式会社（五十音順）

【担当】地域連携推進センター TEL:075-325-5315（平日 9:00～17:00）✉：chiiki@mail.koka.ac.jp

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] <https://www.koka.ac.jp/>

2026 年 4 月共学化！
「京都光華女子大学」から
「京都光華大学※」へ
※名称変更

STAY BONBU, CO-CREATE WELL-BEING.

世代を超え、願いをつなぎ続ける学園を目指して

Well-Being な社会を実現するためには多様な人々が手を取り合い共創することが必要です。
その共創のスキルを学生が育めるよう、本学園はジェンダーの壁を取り払い、男女共学化。
おもいやりで互いを尊重し、あらゆる人と共創できるキャンパスに進化します。